

兵庫民医連第43回学術運動交流集会 演題募集要項

メインテーマ

『地域に根ざした医療・介護がいのちをつなぐ』

～憲法と平和を守り、共同の営みで安心して住み続けられる街づくりを～

第43回学術運動交流集会 開催概要

《日時》 2018年3月4日(日) 10:00～15:30

《会場》 神戸国際会議場・アリストンホテル

(ポートライナー・市民広場下車)

《主催》 兵庫民医連 第43回学術運動交流集会実行委員会

《規模》 900人(法人ごとの参加者数の目安は別途)

《対象》 民医連職員および共同組織、医療・介護系学生の方々

《企画概要》 【午前】 分科会、ポスターセッション
座長賞アンコールセッション

【午後】 記念講演 ※調整中

第43回 学術運動交流集会の演題募集にあたって

兵庫民医連第43回学術運動交流集会実行委員会
実行委員長 瀧本 和雄

全日本民医連第42回総会方針では「運動は総がかりで、事業は積極的な連携で、職員育成は民医連らしい運動と事業から」とあります。今回の学術運動交流集会のメインテーマを決める中で、「総がかり」「いのち憲法」「医療と介護・二つの柱」「地域包括ケア」「住み続けられるまちづくり」「後継者づくり」など総会方針と大きくかわるキーワードが出されました。そこから議論の末に決まったメインテーマ「地域に根ざした医療・介護がいのちをつなぐ～憲法と平和を守り、共同の営みで安心して住み続けられる街づくりを～」には「いのち憲法」「後継者づくり」「総がかり」などの意味も込められています。このメインテーマを”意識した”演題応募で、医療・介護の実践と運動を交流しあう場として成功させましょう。

また、今回もよりいっそうポスターセッションの魅力を打ち出し、大幅に応募数の比率を増やします。分科会会場の利用に工夫をこらしていきます。演題のネット登録システムと座長賞アンコールセッションは、さらなるバージョンアップを図ります。みなさんの積極的な応募と協力をお願いします。

演題募集要項

演題受付は、兵庫民医連のホームページの第43回学術運動交流集会のページからの登録となります。

1. 受付期間

① 演題・抄録の登録

2017年 11月1日(水) 開始 ~ 12月10日(日) 締切

※登録した演題・抄録は、締め切り日まで変更できます。

② パワーポイントの登録・締め切り

2018年 2月12日(木) 17:00(締切)

③ ポスターセッションのポスターは、当日持参となります。(別紙参照)

2. 応募にあたっての留意点

演題応募者は、法人・事業所管理者の了解を得て、兵庫民医連のホームページの第43回学術運動交流集会のページからの登録・エントリーをおこなってください。学術運動交流集会登録システムへのログインIDは、法人担当者・実行委員からお知らせします。

<法人の役割>

法人では担当者・実行委員が、情報の流失、外部からの不正アクセスなどに注意し、登録システムへのログインIDを職場等に伝達してください。

また、法人担当者・実行委員は、登録された演題内容の必要なチェック(演題テーマ、所属、内容が募集要項を満たしているか)をおこない、法人として演題の確認をしてください。応募・確認は、すべてweb上からの作業とします。

※なお、法人ごとの募集演題数の目安をあらかじめ提案させていただきます。法人としての目標を決めて演題応募をお願いします。

3. 演題の審査

12月の実行委員会で審査し、募集要項を満たしていない場合は再提出を求めます。

また分科会の振り分け、ポスターセッションの振り分けは実行委員会で決めます。

4. 演題・抄録・パワーポイントの登録

① 兵庫民医連のホームページのバナーボタンがありますので、そこからログインします。

② システムに入ると、パスワード(ID)を求められます。パスワード(ID)は法人担当者・実行委員もしくは県連事務局までおたずねください。

③ 分科会の発表は原則としてパワーポイントによる発表をご準備ください。スライドやOHPの発表は受けません。ポスターセッションでの発表は、当日持参となります(詳細は別紙)。

5. 抄録作成にあたっての注意

1) 抄録は公開されることを前提にして、個人情報に留意してください。

2) 演題の審査は、原則として抄録原稿のみでおこないます。ポイントを簡潔にまとめ、わかりやすい表現でまとめるようにしてください。

3) 演題を発表する場合は、抄録にもとづき発表用としてまとめ直していただくこととなります。(抄録を読み上げることは避けてください。)

抄録作成 5つのポイント

抄録を書く上での注意点を確認しておきましょう。

- ① 演題名のつけ方は、何が新しい視点でありポイントなのか、わかりやすいものが好評です。また演題名は、抄録のなかでは繰り返さないようにしましょう。
- ② 抄録の構成は、学術的内容の場合は【目的】【方法・対象】【結果】【考察・まとめ】の4点が明瞭となるように記載しましょう。【背景・動機】についても記入があるとより丁寧です。
運動的内容の場合は【課題】【運動・とりくみ】【結果】【教訓】【考察または提言】が明瞭になるようにしましょう。整理しにくい場合は、まず文章を書いてみて、分割することをおすすめします。
- ③ できるだけデータや具体的事例を入れましょう。参加者が抄録を読んで、その分科会に参加したくなるには、内容をイメージできることが大切です。
- ④ 適切な「分類項目」を選びましょう。
- ⑤ 略語、略称は、はじめにでてくるところで（ ）で説明を加えましょう。

6. 分科会について

- ① 発表時間、討論時間（予定）
 - ・ 分科会の発表時間は、1演題につき7分、討論時間3分とします。
- ② パワーポイントデータの作成と、パソコン・プロジェクターの利用について
 - ・ 枚数制限はありませんが、制限時間を考慮してください。
 - ・ パワーポイントのデータは、登録システムからの登録となります。登録締切は2月2日（予定）です。
※ 動画がある場合は、事務局に事前にご相談ください。
 - ・ 当日のデータの差し替えはできません。また、持ち込みによるパソコンの使用は禁止します。
- ③ 資料配付はできません。

7. ポスターセッションについて

- ・ 別途「ポスターセッションに関する規定について」を作成します。
- ・ 今回は、50演題以上を目標とします。積極的応募をお願いします。

演題応募数のめやす

県連内すべての医科・歯科事業所、保険調剤薬局、介護事業所、共同組織、本部事務局などで目標をもって取り組んでください。

尼崎医療生協病院・東神戸病院・神戸協同病院	各15題以上
共立病院	5題以上
診療所	各1題以上
薬局、本部、訪看 St、介護事業所	各1題以上
社会福祉法人	各5題以上
共同組織（各共同組織で積極的に）	各1題～5題

なお、応募演題の採否審査は実行委員会で決定いたします。

第43回学術運動交流集会に関するお問い合わせは以下までお願いします。

兵庫民医連事務局 TEL. 078-303-7351 FAX. 078-303-7353

メール：kenren@hyogo-min.com 担当事務局：清水 則夫

応募は、下記の各法人担当者・実行委員に承認・確認をお願いします。

		担当者	所属事業所
1	神戸医療生活協同組合	堀 正子	神戸協同病院
2	クリエイト兵庫	松尾 由樹恵	介護センターいたやど
3	社会福祉法人 駒どり	中村 ひろみ	ヘルパーステーションおおぞら
4	神戸健康共和会	葛原 ともか	共和会 本部総務部
5	神戸医薬研究所		
6	尼崎医療生活協同組合	上田 信一	生協事務局
7	社会福祉法人 虹の会	横川 明彦	高齢者総合福祉施設あまの里
8	ヘルス企画		
9	姫路医療生活協同組合	村井 伸二	姫路医療生協本部
10	宝塚医療生活協同組合	前田 秀輔	高松診療所
11	ヘルシーメイト		
12	たじま医療生活協同組合	和田 茂孔	ろっぽう診療所
13	メディカルフーズはあもにい	藤原 高志	メディカルフーズはあもにい
14	歯科分野 (法人間調整役)	野口 亘 乾 真智子	生協なでしこ歯科 きたすま歯科
15	兵庫県医療事業協同組合	上野 良之	兵庫県医療事業協同組合
16	兵庫民医連事務局	清水 則夫	県連事務局

演題募集テーマの分類項目 (全日本民医連学運交の項目を準用)

※分類項目は、あくまでも参考としてください。※小分類は登録不要です。

(1) 憲法を守り、人権としての社会保障を実現するたたかい

- ①一職場一事例など事例にもとづく社保の取り組み
- ②生存権・健康権を保障させる取り組み
- ③受療権・療養権を守る取り組み
- ④国保改善の取り組み
- ⑤地域崩壊と医療崩壊から改善をもとめる取り組み
- ⑥反貧困をめぐる取り組み
- ⑦無料低額診療事業の取り組み
- ⑧餓死、孤独死を防止するネットワーク
- ⑨生活保護行政をめぐる取り組み
- ⑩消費税増税を中止させる取り組み
- ⑪「提言」を広め人権を守る架け橋の取り組み

(2) 地域再生、安心して住み続けられるまちづくり

- ①共同組織を大きくする取り組み ②助け合い・居場所づくり・まちづくり
- ③地域訪問行動 ⑤自治体への働きかけ・自治体と共同した取り組み
- ⑥民生委員など幅広い連携ですすめる地域づくり ④食の安全性を求めて

(3) 平和憲法のもと戦争する国づくりを許さない取り組み

- ①九条の会など憲法を守り活かす取り組み
- ②米軍基地再編を許さないたたかい、基地被害を許さない取り組み
- ③地域や事業所での平和をめざす取り組み ④青年の平和をめざす取り組み

(4) 原発ゼロの運動と被災者支援の取り組み

- ①原発事故・被ばく対策委員会の取り組み ②原発事故被災者の医療、福祉、健診の取り組み
- ③原発をなくす全国各地の取り組み ④原発・核燃サイクル施設問題への取り組み

(5) 原爆被爆者の医療と支援、核兵器廃絶をめざす取り組み

- ①原爆被爆者の医療、福祉、健診の取り組み ②ノーモア・ヒバクシャ訴訟支援の取り組み
- ③原水禁世界大会など青年職員や研修医を巻き込んだ取り組み

(6) 科学的で民主的な管理運営と『たたかう経営』

- ①医療介護総合法、1018年度診療報酬・介護報酬同時改定、介護保険「改正」への「たたかいと対応」の取り組み
- ②病床機能報告制度、地域医療ビジョンと病院戦略
- ③地域分析とポジショニング、県連・法人・事業所の中長期戦略、中長期経営計画の策定
- ④病院リニューアルなど大規模設備投資計画の取り組み
- ⑤「民医連経営の四つの優待」の発揮、全職員参加の経営の実現、管理運営の質的向上の取り組み
- ⑥民医連統一会計基準の徹底 ⑦査定減への対応、未収金管理、新たな水準の管理運営
- ⑧内部監査や外部監査の活動 ⑨保険薬局経営課題、非営利一般法人への取り組み

(7) 民医連らしさを感じられる職場づくり・職員育成

- ①民医連綱領学習の取り組み ②職場での教育活動・育ちあいの職場づくり
- ③役職者の育成 ④制度教育の取り組み
- ⑤教育（共育）委員会の取り組み ⑥青年育成の取り組み（青年委員会もふくむ）
- ⑦青年の活動（ジャンボリーなど） ⑧健康で働き続けられる職場づくり

(8) 健康格差を克服するヘルスプロモーション・保健予防活動

- ①ヘルスプロモーション・HPHの取り組み
- ②SDH・ヘルスプロモーションの視点を日常診療に生かす取り組み
- ③SDHと職員教育 ④特定健診・特定保健指導の取り組み ⑤健診活動の質の向上
- ⑥労災職業病へのアプローチ ⑦共同組織とヘルスプロモーション
- ⑧保険薬局のヘルスプロモーション活動 ⑨学校薬剤師、危険ドラッグ啓蒙活動

(9) こころの健康をめぐる取り組み

- ①職場のメンタルヘルス
- ②アルコール・薬物関連障害
- ⑤一般医療における精神医療
- ③虐待といじめの問題
- ④自死をめぐる問題
- ⑦精神科開設・精神科の後継者について
- ⑥精神障がい者を地域で支える取り組み
- ⑧トラウマ関連障害、精神医療福祉改革など
- ⑨精神科用剤の有効性、安全性、処方設計について

(10) 環境・公害問題、薬害問題への取り組み

- ①水俣病への取り組み
- ②アスベスト災害への取り組み
- ③大気汚染への取り組み
- ④地球温暖化への取り組み
- ⑤市民運動との協同
- ⑥環境重視のまちづくり・地域づくり
- ⑦薬害被害者支援、薬害根絶の取り組み

(11) 医療・介護の安全と質向上の取り組み

- ①医療・介護の質向上の取り組み
- ②医療・介護の現場での安全向上の取り組み
- ③チームステップスの実践
- ④安全文化の醸成
- ⑤メディエーションの実践
- ⑥手指衛生のステップアップ
- ⑦多剤耐性菌対策
- ⑧その他（感染対策関連）
- ⑨薬事委員会、副作用モニター、新薬モニターの取り組み
- ⑩QI 事業の取り組み

(12) 医療介護現場の倫理的問題、職業倫理、倫理委員会の取り組みなど

- ①医療介護現場での倫理の実践
- ②病名告知やインフォームドコンセントの取り組み
- ③身体抑制、認知症など高齢者にかかわる倫理的問題
- ④胃ろうや終末期の倫理的問題
- ⑤倫理委員会の活動、倫理カンファレンス
- ⑥医療介護職の職業倫理

(13) 外来医療活動の展開

- ①慢性疾患管理活動
- ②糖尿病管理
- ③高血圧管理
- ④気になる患者訪問、中断対策
- ⑤外来医療における新たな取り組み
- ⑥障がい者医療
- ⑦保険薬局の気になる患者訪問

(14) 慢性期病棟の医療介護

- ①慢性期病棟の質の向上
- ②慢性期病棟における急性期機能、緩和ケア
- ③慢性期病棟におけるリハビリテーション
- ④急性期や在宅との連携、地域活動
- ⑤慢性疾患薬物治療の有効性、安全性、評価の取り組み

(15) 救急・急性期医療活動の展開

- ①日常診療における救急医療
- ②ICU・集中治療でのスタッフ教育、チーム連携
- ③各地域でのERの特徴
- ④SDHを意識した民医連らしい救急医療
- ⑤トリアージ

(16) がん医療、緩和ケア

- ①がん診断・治療の新しい取り組み
- ②安全性に配慮したがん治療
- ③がん医療・緩和ケアにおける倫理的課題
- ④がん患者の在宅療養・在宅ホスピスケア
- ⑤終末期医療、ホスピスケアの取り組み
- ⑨がんサバイバーへの取り組み
- ⑦アドバンスド・ケア・プランニング
- ⑧がん医療における患者負担・無料低額診療
- ⑥がん化学療法への取り組み
- ⑩抗がん剤薬物治療の有効性、安全性、緩和医療の薬物療法

(17) チーム医療・民主的集団医療

- ①カンファレンスの取り組み ③全職種参加の症例検討会の取り組み
- ②横断的専門チーム医療の取り組み（褥瘡、NST、ICT、認知症、緩和ケアなど）

(18) 高齢者医療

- ①高齢者医療の技術的課題の発展（在宅医療、嚥下、褥瘡、終末期など）
- ②高齢者医療の安全や倫理の課題 ③在宅医療における連携の広がり
- ④病棟・外来での高齢者医療に向けた変化 ⑤高齢者問題での住民、共同組織との協同
- ⑥高齢者の薬物治療の有効性、安全性、評価 ⑦認知症の医療とケア

(19) 在宅や施設での医療・介護の取り組み

- ①入院医療の一局面としての在宅医療 ②在宅でのネットワークづくり
- ③高齢者の住まいづくりの取り組み ④老健・特養でのケアの取り組み
- ⑤在宅療養生活の援助の実践 ⑥居宅介護支援活動（ケアマネジャーの取り組み）
- ⑦介護予防事業 ⑧レスパイトケア ⑨保険薬局の在宅活動

(20) 地域包括ケア、介護と医療および歯科、保険薬局との連携、地域との連携

- ①地域における医療と介護および歯科、保険薬局との連携
- ②地域における民医連病院・診療所のポジショニング

(21) 診療所の活動

- ①「地域包括ケア」への取り組み ②在宅支援診療所の取り組み
- ③医療・介護複合サービスの実践 ④地域ネットワーク（特に自法人外との）
- ⑤近接診療所の取り組み ⑥ヘルスプロモーション、QI活動、新たなチャレンジ
- ⑦診療所での人づくり（後継者養成）

(22) リハビリテーション

- ①急性期・回復期・生活期から終末期まで、各場面でのリハビリ医療展開
- ②回復期リハビリ病棟における様々な取り組み ③訪問リハビリでの取り組み
- ④通所リハ・短時間通所リハ、介護予防事業など通所事業におけるリハビリ展開
- ⑤介護施設におけるリハビリ ⑥リハビリ職員養成・育成
- ⑦リハビリ部門の管理・運営 ⑧地域包括ケアを展開する中でのセラピストの役割

(23) 災害医療・震災支援

- ①災害・震災支援の取り組み ②大規模災害医療・DMAT・MMAT
- ③他医療支援団体や自治体との連携 ④災害・震災時における心のケア

(24) 女性の人権と健康

- ①民医連の産婦人科の取り組み ②女性の人権と健康問題～リプロダクティブ・ライツ
- ③女性医師の働き方 ④産婦人科の後継者養成

(25) 子どもの人権と健康

- ① 民医連の小児科医療・小児救急の取り組み
- ② 子どもの貧困問題と子どもの人権
- ③ 小児科の後継者養成

(26) 医療情報システムの活用

- ① 電子カルテの導入と更新
- ② 電子カルテ内データの活用
- ③ 在宅医療における ICT の活用

(27) 医師確保と養成・医学生対策、ドクターウエーブ

- ① 初期研修、臨床研修病院見直しのたたかひ
- ② 新専門医制度へのたたかひと対応
- ③ 民医連らしい総合医養成・専門医養成
- ④ 医師労働・ワークライフバランス、生涯研修
- ⑤ 医学生対策
- ⑥ 既卒医師対策
- ⑦ 医師増員・医療再生をめざすドクターウエーブ
- ⑧ 自主研究会の取り組み
- ⑨ 県連や事業所における医師政策づくり
- ⑩ オール民医連・オール地協での取り組み

(28) 看護師確保と養成、看護実践、看護改善の取り組み

- ① 看護師確保と養成
- ② 看護労働の改善
- ③ 看護の実践と課題
- ④ 看護管理の課題
- ⑤ ナースウエーブの取り組み
- ⑥ 専門・認定看護師の取り組み

(29) 介護職員の確保と養成、介護ウエーブ

- ① 介護・福祉の理念を深める取り組み
- ② 誇りややりがいを表す事例集の取り組み
- ③ 介護職員の確保と養成
- ④ 職場運営・「介護職部会」などの組織づくり
- ⑤ 介護ウエーブの取り組み

(30) 事務職員の育成と経営幹部養成

- ① 事務系職員の系統的・体系的な教育学習
- ② 事務職員政策づくり、その実践
- ③ 法人の枠を超えた事務職員の育成
- ④ 中長期人事計画にもとづく経営幹部養成
- ⑤ 経営幹部集団づくり

(31) 薬剤師の確保と育成、コメディカルの後継者育成の取り組み

- ① 薬剤師の確保と育成
- ② 薬剤師研修、専門、認定薬剤師のとりくみ
- ③ 多職種で育成する医系学生
- ④ コメディカルの後継者育成のとりくみ

(32) 歯科医療

- ① 日常診療活動のとりくみ
- ② 院所運営、経営改善、業務改善のとりくみ
- ③ 歯科における組織活動のとりくみ
- ④ 歯科医療改善のとりくみ

(33) 県連・地協の役割

- ① 県連・地協のイニシアチブを発揮した医師対策、人事交流、幹部育成等の取り組み
- ② 全県を見据えた運動や他国体との共同の推進
- ③ 県連体制の強化と県連事務局機能強化
- ④ 地協・県連における部会・委員会活動の取り組み
- ⑤ 県連長計の策定・見直しと実践
- ⑥ 県連統一事業・共同事業の推進